

平成25年度学校関係者評価報告書

愛媛県立宇和島水産高等学校

評価実施日		平成26年2月25日(火)	
氏名	所属等		備考
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 今年度の評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <p>ア 家庭学習時間において、クラスにより差がある。クラスの特性や雰囲気等に違いがあり、理解にも差がでてくると思うが、日頃の学習の大切さの指導を根気強くお願いしたい。</p> <p>イ 計算力テストの導入は良いと思う。</p> <p>ウ 本を読む生徒と読まない生徒の二極化が進んでいるが、本は人間の成長にとって効果が高いものと思うので、継続した指導をお願いしたい。</p> <p>(2) 生徒指導</p> <p>ア 校外での喫煙は、年度当初に見られたが現在は無い。喫煙が行われやすい場所に、予防の観点から警察への通告の看板等を掲示してはどうか。</p> <p>イ 自転車については、無灯火の生徒をよく見かける。また、壊れている自転車が多く、安全面で非常に危惧している。自他の命を守るためにもルールの遵守や不備な自転車の改善をお願いしたい。</p> <p>ウ 問題行動は1年生に多いようであるが、近い将来社会で生活する上でルール・マナーを守ることは最低限の義務である。大変と思うが、大人へ近付くため根気強い指導をお願いしたい。</p> <p>(3) 進路指導</p> <p>ア 水産高校であるという意識を持って進路指導をされており、海技士取得や進路先等にその効果が出ており評価できる。</p> <p>イ 大学や専門学校等、進学先も多様であるが生徒が自分の夢を叶えられるような手助けをお願いしたい。</p> <p>ウ 資格取得についても、引き続き指導をお願いしたい。</p> <p>2 説明・公表について</p> <p>(1) 「水高だより」、「人権だより」、「保健だより」、「家庭クラブだより」等、学校の活動を家庭に理解してもらうために活動をされている様子が伺える。今後も学校からの情報提供に努めていただきたい。</p> <p>(2) 「保護者アンケート」からも保護者が学校教育や地域・家庭の連携等に理解していることが伺える。これからも開かれた学校づくりを進めていただきたい。</p> <p>3 学校運営への意見・提言</p> <p>(1) 新聞やテレビ等で生徒の頑張りを見せてもらっている。生徒が色々な活動等を通して自信をつけてくれたら生徒自身のためにもなるし、学校にとっても良い。今後も生徒の活躍の場が提供できるような水産教育を行っていただきたい。</p> <p>(2) 「家庭クラブだより」などの通信や部活動、学校行事予定などをホームページにアップしたら、もっと多くの人に宇和島水産のことを知ってもらえるのではないかな。</p> <p>(3) いつもの話になるが、水槽介在展示活動は、来院者の方に大変喜んでいただいている。地域の人に笑顔を届けられる学校は素晴らしいと思う。今後も色々なボランティア活動に頑張ってください。</p>		<p>・専門高校として「資格」の取得は、重要な教育活動であるので、進路課との連携を一層強め、資格取得を奨励し、補習への参加者を増やす。</p> <p>・各テストは学習へのきっかけとして、充実させていきたい。</p> <p>・朝の読書等、本に触れる機会を増やし、読まない生徒を減らして生きたい。</p> <p>・宇和島地区の生徒指導連絡協議会に議題として挙げて、何らかの対応策をとりたい。</p> <p>・自転車のマナーや整備については、命に関わることであり街頭や校門での指導を継続するとともに点検を定期的に行いたい。</p> <p>・水産高生である自覚と誇りを持たせるとともに規範意識の向上の指導に努める。また、社会で生活する上において、望ましい人間関係のあり方等についても話していきたい。</p> <p>・キャリア教育の観点から指導を行い、企業訪問等により、水産関係の就職先の確保に努めてきたい。</p> <p>・センター試験受験も視野に入れた補習等、基礎学力の向上に努めていきたい。</p> <p>・科により受験機会に差があるが、積極的に取り組めるようできるだけ情報を提供していきたい。</p> <p>・委員会活動の活発化を図り、生徒が主役の学校づくりに努めていきたい。</p> <p>・ホームルーム担任を中心として保護者、生徒との信頼関係の構築に努め、何でも相談や連絡できる三者関係を築くようにしていきたい。</p> <p>・教育的視点に立った水産教育や地域との連携活動に努めていきたい。</p> <p>・前向きに検討したい。</p> <p>・生徒の自主的な活動を尊重し、人との関わりを大切にしながら色々な活動を通して心豊かな生徒の育成に努めていきたい。</p>	